

対象年度	令和 8年度							総合計画実施計画策定及び行政評価シート				
事務事業名	市道0115号線道路改良事業							予算事業名	市道0115号線道路改良事業費			
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	道路法、道路構造令、結城市道の構造の技術的基準等を定める条例			
			08	02	03	2203	経常経費					
総合計画体系	住みたい・住み続けたい 安全・快適な都市を目指そう 快適で住みやすいまちづくり 道路ネットワークの形成							事業の区分	主要事業			
								担当課係等	土木課 管理係・改良係			
事業期間	継続 (令和 2年度～令和10年度)											
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】					
通過車両、通学児童の安全確保が見込まれる。 また、本市の南北を結び主要地方道を補完する幹線道路の一部であり、工業団地から古河市へのアクセス向上を目指す。							本路線は、江川北小学校及び結城南中学校の通学路であるが、大型車両の通行が多く通学児童が通行する際に危険な状況で、地元から強く拡幅要望があったため。					
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】					
市道0115号線の約950m区間を幅員8mに拡幅し、整備する。  令和8年度 路線測量委託、不動産鑑定委託、物件移転補償調査委託 道路改良工事 用地買収、物件移転補償 令和9年度 路線測量委託、不動産鑑定委託、物件移転補償調査委託 道路改良工事 用地買収、物件移転補償 令和10年度 路線測量委託 道路改良工事							沿線住民と道路利用者          <b>【事業をとりまく環境の変化】</b> 全国で登下校中の児童生徒が死傷する事故が相次いでおり、必要な対策について関係機関で改善を行うようになってきている。 国も通学路の安全確保に向けた取り組みを重要事業として位置付け、推進している。					
【令和 8年度 事業内容】			【令和 9年度 事業内容】				【令和10年度 事業内容】					
路線測量委託	1式		路線測量委託	1式		路線測量委託	1式		路線測量委託	1式		
不動産鑑定委託	1式		不動産鑑定委託	1式		不動産鑑定委託	1式		道路改良工事	1式		
物件移転補償調査委託	1式		物件移転補償調査委託	1式		物件移転補償調査委託	1式					
道路改良工事	1式		道路改良工事	1式		道路改良工事	1式					
用地買収	1式		用地買収	1式		用地買収	1式					
物件移転補償	1式		物件移転補償	1式		物件移転補償	1式					

■ 事業費

		R06年度	R07年度			
財 源 内 訳	国庫支出金	38,780	52,140			
	県支出金	0	0			
	地方債	28,500	38,300			
	その他	0	0			
	一般財源	5,259	12,377			
歳入計 (千円)		72,539	102,817			
歳 出 内 訳	節 (番号 + 名称)	金額 (千円)	金額 (千円)			
	12 委託料	506	1,269			
	14 工事請負費	64,556	83,648			
	16 公有財産購入費	1,688	900			
	21 補償補填及び賠償金	5,789	17,000			
歳出計 (千円) (A)		72,539	102,817			
伸び率 (%)			41.74			
備 考						

# 令和 6年度行政評価シート

## ■指標

種類	指標名	単位		R06年度	R07年度	R08年度
活動 指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	進捗率	%	目標	45.64	43.37	64.87
	事業費ベース		実績	22.51	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

## ■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	利用者の安全を考慮すると、必要性・緊急性ともに高い。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	行政以外には実施できない事業である。
	手段の妥当性	A 妥当である	現在の手法が一般的である。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	法令及び技術管理に則り、設計・施工するため妥当である。人員に関しても必要最小限の人員で行っており、改善の余地はない。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	目的とした対象者に対して、広く便益が提供されることから偏りは見られない。
有効性	成果向上の余地	B どちらも言えない	用地補償交渉中であり、目に見える成果については、どちらも言えない。
進捗度	事業の進捗	B どちらも言えない	用地補償交渉中であり、進捗については、どちらも言えない。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
全体の事業計画については地元の下承を得ているが、個別の補償等については交渉中であるため、早めの対応をしていく。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
今後、事業に必要な国庫補助金が交付され、計画どおりに事業が進捗するよう、県等関係機関に要望していく。			

## ■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容 地域の安全確保を図るため、引き続き国庫補助を活用しながら事業の早期完成を目指していく。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり</p>
<p>管理課連絡欄</p>